

## IDMシステム

### 1. 概要

V-Campus が提供する ID 管理システムでは、源泉データを元にした運用をおこなっている。アカウント連携先のシステムに ID・パスワード等の情報を伝搬する本来の機能と併せて、オンラインによるユーザ向けのセルフパスワード再発行・プロフィール編集・メールエイリアス設定を提供している。教職員にはアカウントの追加・停止申請等ができるワークフロー機能を提供している。

### 2. 利用状況

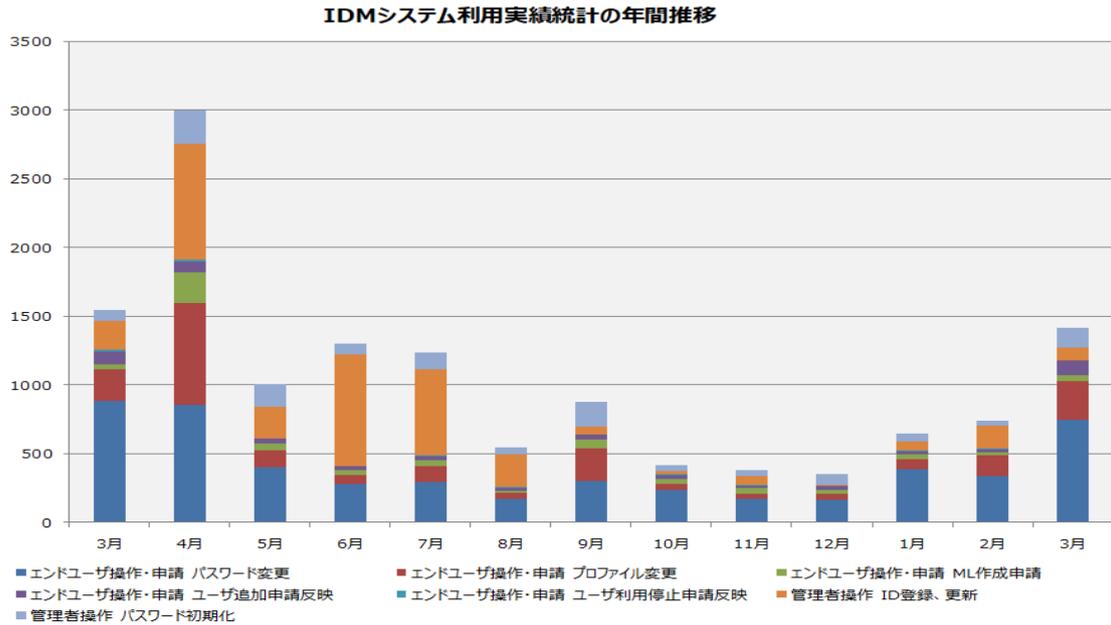


図 1：IDM システム利用実績統計の年間推移

	エンドユーザ操作・申請					管理者操作	
	パスワード変更	プロフィール変更	ML作成申請	ユーザ追加申請反映	ユーザ利用停止申請反映	ID登録、更新	パスワード初期化
3月	887	228	38	91	11	214	80
4月	853	740	223	85	12	840	247
5月	402	120	55	32	0	234	162
6月	278	68	36	25	2	810	81
7月	292	119	45	27	9	624	120
8月	170	45	13	24	5	242	50
9月	299	238	68	34	2	59	178
10月	237	43	37	29	7	17	47
11月	169	39	41	20	1	67	47
12月	165	45	29	26	1	10	76
1月	<b>385</b>	76	36	18	6	68	60
2月	337	152	22	22	6	166	33
3月	745	285	43	104	4	89	143

表 1：IDM システム利用実績統計サマリ

### 3. 2017年度のまとめ

V-Campus6th よりユーザのプロファイル変更画面初回ログイン時に初期パスワード変更と予備メールアドレス設定を求める仕組みを導入し、初期パスワードのまま使い続けるユーザが減少した。また、パスワードを忘れたときにもユーザ自身でパスワードの再設定ができるようになった。

これまで大きな課題となっていたアカウントライフサイクルを大幅に見直し、アカウントに関するセキュリティリスクの低減とユーザのリテラシー向上、運用の最適化を実施した。